



4D Draw 6.8によろこそ。この追加情報はこのプラグインの新バージョンの新機能と修正情報について記述されています。

4D Draw 6.8 と 4th Dimension 6.8

互換性

4D Draw 6.8は4Dバージョン6.8またはそれ以上のアプリケーションによって読み込むことができるカーボンプラグインです（詳細は『4th Dimension 6.8アップデート』マニュアルのプラグインの管理の項を参照してください）。

新オペレーティングシステム

4D Draw 6.8は2つの新しいオペレーティングシステムに対応しています。

- Windows XP for PC
- MacOS X for Macintosh

Mac 4DX フォルダとWin 4DX フォルダの場所

4DアプリケーションはMac4DXフォルダまたはWin4DXフォルダを新しい場所（アプリケーション自体と同じ階層）に置くことができるようになりました。この場合、これらのフォルダとともに見つかったプラグインは、このアプリケーションで開かれたすべてのデータベースで利用できます（詳細は『4th Dimension 6.8アップデート』マニュアルのMac4DXフォルダとWin4DXフォルダの項を参照してください）。

ホットリンク

ホットリンクマネージメントメカニズムはサポートされなくなりました。これらのメカニズムは4D Drawバージョン6.8から取り除かれました。そのため、ホットリンクを使用しての作成、公開またはsubscribeすることはできません。

新機能

このセクションは4D Drawバージョン6.8に含まれる新機能について記述されています。

MacOS 上での新しいインポート/エクスポートフィルター

4D Draw 6.8は8つの新しいインポート/エクスポートフィルターを提供します。

- JPEG
- PNG
- TIFF
- BMP
- Targa
- QuickTime picture
- Photoshop
- SGI File

これらのフィルターは使用マシンにインストールされているQuickTimeによって提供されます。

[表示]サブメニューの新しいショートカット

[表示]サブメニューで使用されるショートカットが修正されて、文字の代わりに数を使うようになりました。

結果として、Ctrl+shift-2(Windows)あるいはCommand+shift-2(Mac)で4D Drawメニューバーを表示/隠蔽することができます。

以前のバージョンでは、[整列...]メニューのそれらがアクティブになるだけで、[表示]サブメニューはショートカットを使用してアクセスすることはできませんでした。